

# 指定管理者管理運営評価シート

別紙 2

令和 2 年度

## 1 施設の概要

指定管理施設名 (施設所管課)	稲美町放課後児童クラブ  (教育政策部教育課)
指定管理者	株式会社 小学館集英社プロダクション 代表者氏名 代表取締役社長 都築 伸一郎
指定管理期間	平成 30 年 4 月 1 日 ~ 令和 5 年 3 月 31 日
指定管理委託料	31,636,000 円 (令和 2 年度)

## 2 指定管理者による自己評価

評価項目	事業計画	実績	自己評価
運営状況	・開館日数・開館時間等	開所 (251~285) 日 午前 8:00~午後 6:30 午後 2:00~午後 6:30 ※延長は午後 7:00	S 厚生労働省令 63 号 第 18 条 開所基準 原則 1 年につき 250 日を最低数字のクラブでも上回る。
	・委託事業、自主事業の実施	コロナ禍により、外部イベントの実施は中止とした。	B クラブ内で児童の発表や制作等、楽しめる内容を工夫して行った。
	・利用者の満足度	アンケート実施により満足度を確認した。	A アンケート結果内、学童クラブの満足度 92.0% (充分満足・やや満足) と回答を得た。(R 元年度 88.4%)
	・その他 (特記事項)	新型コロナウイルス感染症防止対応	S 登所自粛要請や学校の休暇期間変更による開所時間をその都度対応。
施設維持管理	・清掃 ・植栽等管理 ・警備 ・設備保守 ・修繕	例年通りの方法で安全点検リストを元にして丁寧に点検を実施した。	S 苦手な機器の扱いに苦慮しながらも、危機管理に気をつけて、丁寧に項目の確認や点検を実施した。
	・その他		
利用状況	・利用者数	登録児童数 479 名 クラブ別登録者月平均児童数 加古 (39) 名・母里 (58) 名 天満 1A (60) 名・天満 2A (61) 名・ 天満 3A (54) 名・3B (54) 名 天満南 (47) 名 天満東 1 (61) 名 東 2 (45) 名	S 登録児童数は、通年・一時登録者数合算のため、前年比 41 名増 (109%) となったが、一時へ登録変更される方が多かった。
	・施設稼働率	加古 (70) %・母里 (94) % 天満 1A (54) %・天満 2A (79) % 天満第 3A (103) %・3B (105) % 天満南 (68) % 天満東 1 (79) %東 2 (96) %	A 前年度と比較すると、全施設稼働率はコロナ禍により低下した。
収支状況	・収支計画	新型コロナウイルス感染症防止による利用制限のため利用料収入は減少したが、町より減少分の補填があった。	A コロナ禍のため利用数が減少したため収入や経費等全体的に減少した。
	・経費削減の取組み	支援員各自に経費削減意識が定着してきた。	A コロナ禍により稼働時間の減少や休所したクラブも発生したため、削減となった。

運営体制	・人員配置	リーダー業務を明確にし、有資格者の適正配置を行った。	S	厚労省令第 63 号に添うように無資格者を有資格者にしていく取り組みを実施した。
	・危機管理体制	全指導員への研修を実施。	S	弊社担当者が日々の安全確認の見直しや新型コロナウイルス感染症防止対策について研修を実施した。
	・苦情要望等への対応	稲美町教育委員会と連携しながら、各案件について対応した。	S	今後も稲美町教育委員会の指導をいただきながら対応していきたい。
	・個人情報の保護及び情報公開	個人情報保護マニュアルの再確認を行った。	S	リーダー会議にて重要性を再確認し、各支援員に伝達した。
	・その他（特記事項）	公の施設として公平性担保につとめた。	S	「公平性の担保」が現場で実施できるよう指導している。
		総合評価	A	コロナ禍ではあったが、教育委員会の指導や協力をいただきながら、予防や対策に心がけて、児童が楽しめるよう一体感を持って運営を行った。

### 3 施設所管課による一次評価

総合評価	A
------	---

<p>管理運営は適正におこなわれています。</p> <p>4月から5月まで新型コロナウイルス感染症防止のため学校が臨時休業となり、その期間は長期休業中と同様の体制で開所することとなったが、支援員の勤務体制を調整し開所した。さらに児童の感染防止に細心の注意を払いながら運営を行い、問題が発生することなく終えることができた。</p>
--

### 4 内部検討委員会による評価

総合評価	A
------	---

<p>管理運営については、協定書通りに行われていて適正である。</p> <p>新型コロナウイルスの感染症対策のために開所時間を変更する等、臨機応変に対応しており評価できる。引き続き新型コロナウイルス感染症対策を徹底したうえで、利用者サービスの向上に向けた取り組みを進めるとともに、関係機関との連携を図り、さらなる管理運営の向上と安定した事業の運営に努められたい。</p> <p>利用者アンケートの結果によると、利用者の満足度が昨年度より高くなっている。今後も利用者の声を事業運営に活かし、より質の高い保育に取り組まれることを期待する。</p> <p>セルフモニタリングを実施するなど、サービス向上に積極的に取り組んでおり評価できる。</p>
--

### 5 外部検討委員会による評価

総合評価	A
------	---

<p>【運営状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・管理運営については、協定書通りに行われていて適正である。</li> <li>・内容について、施設所管課と指定管理者とでしっかり協議し、プログラムの提供を通して子ども達が普段経験できない体験を年間行事の中で実施しており、評価できる。</li> </ul> <p>【施設維持管理】</p>
--

・安全点検リストを作成し、日々のチェックを行っており、適切に管理されている。

**【利用状況】**

・登録児童数が増加するなかで、担当課と打ち合わせを行い、新型コロナウイルス感染症拡大防止に取り組みながら対応しており、感染者クラスターの発生はみられなかった。

・利用者サービスの向上に向けた取り組みを進めるとともに、関係機関との連携を図り、さらなる管理運営の向上に努められたい。

**【収支状況】**

・各放課後児童クラブで相互に連絡調整を行い、物品の発注方法を工夫する等、経費の削減に努めている。

・引き続き経費の削減に努めるとともに、安定した事業運営に取り組まれたい。

**【運営体制】**

・セルフモニタリングを実施するなど、サービス向上に積極的に取り組んでおり、また、新型コロナウイルス感染症対策の研修を全指導員に対して実施しており、評価できる。

・リーダー制を確立し、各放課後児童クラブにおいて、リーダーが保育計画を作成するなど、それぞれの施設の特性に合致した、より質の高い保育を行えるよう努めており、評価できる。

・登所自粛要請や学校の休暇期間の変更等、町の要望や住民ニーズにも応えている。

**【総評】**

管理運営については、協定書通りに行われており、適切である。

今後も利用者の安全等に配慮しながら、経費の削減に努めるとともに、安定した経営を図るよう期待する。また、アンケート結果からは、利用者の満足度は高いことが見受けられるが、現状に満足することなく、サービスの向上に向けた取り組みを進めるとともに、引き続き極め細やかな保育サービスを提供することを期待する。